

## 意見書案第1号

無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書の提出について

提出先

参議院議長、衆議院議長

上記の議案を宗像市議会会議規則第14条第1項の規定により、次のとおり提出する。

平成28年3月29日

宗像市議会議長 吉田 益美 様

提出者 宗像市議会議員 神谷 建一

賛成者 宗像市議会議員 石松 和敏

賛成者 宗像市議会議員 北崎 正則

## 提案理由

地域住民の生活環境の改善や地域の活性化、防災性の向上や安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点から、無電柱化の取り組みを計画的かつ迅速に推進できるよう、無電柱化の推進に関する法律案の早期成立を強く求めるため、意見書を提出するもの。

## 無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書（案）

地域住民の生活環境の改善や地域の活性化を図るため、とりわけ防災性の向上や安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点から、無電柱化の取り組みを計画的かつ円滑に進めることはとても重要である。

しかしながら欧米はおろか、アジアの主要都市と比較しても我が国の無電柱化割合は著しく低く、近年異常気象等の災害による電柱の倒壊に伴う救援救助等への影響や、いたましい通学児童の交通事故、急激なインバウンド効果による海外観光客の増加などから、無電柱化に対する地域の要望は極めて強いものとなっている。

つきましては、災害の防止、安全で円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、無電柱化の推進に関し、基本理念や責務、推進計画の策定等を定めることにより、施策を総合的、計画的かつ迅速に推進し、公共の福祉の確保や生活の向上、地域経済の健全な発展に貢献する無電柱化の推進に関する法律の早期成立を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成28年 月 日

福岡県宗像市議会議長 吉田 益美